



学校概要

全校児童 **575名** 19学級

学校の特徴

笑顔いっぱいたのしい学校

こころ・体づくりを両輪とし
学力・体力の向上をめざします！

教育目標

- 明るい子
- 強い子
- 考える子



研究テーマ

学び合う力の育成 「聴く—考える—つなぐ学習活動を通して」

令和4年度 東加平小学校学校経営計画グランドデザイン

重点的取組

- 学力の向上
- 規律ある行動
健康な体づくり
- 豊かな心をはぐくむ
- 幼、保、小、中の連携

考える子

明るい子

強い子

☆学び会う力の育成

- ・「聴くー考えるーつなぐ」学習活動
- ☆基礎学力の向上
- ・パワーアップタイムの活用
- ・個別学習時間の活用(個別指導)
- ・寺子屋タイム(放課後学習)等
- ・そだち指導(3・4年生対象)
- ・コミュニケーションの教室「いぶき」

- ☆み 身支度・名札
- ☆そ そうじ・外遊び
- ☆あ あいさつ・へんじ
- ☆じ 時間を守ろう

☆自己肯定感を高める活動

- ・褒め、認め、励ます
- ・道徳授業の充実
- ・学級活動・たてわり班活動
- ・読書・歌・好きなことに挑戦

☆規律が守れるようにする取組

- ・みそあじの徹底
- ・コツおは週間(1か月 1週間)

☆体力を高める活動

- ・休み時間の活用・のびのびタイム 週2回
- ・コーディネーション運動、持久走、長縄跳び等

「明るい子」めざして

心の教育の充実

- ふれあい月間(あたたかい言葉遣い・互いのよさ発見)
- 道徳授業の充実
- スクールカウンセラーとの連携

音楽集会・朝読書活動の充実 特別活動の充実

- 朝の集会活動・全校集会
- 朝読書・読書月間
- きょうだい班活動 ・全校遠足等
- 自分の得意なこと 好きなことへの挑戦
・金管クラブ、バスケットボール、サッカー等

「強い子」めざして

体力向上に向けて

- 休み時間の活用・・・朝のびのびタイム(火・木)
- 毎月1回・・・体育朝会の実施
- 全学年・・・体力調査の実施
- 水泳・持久走・長縄跳び 体育的行事の実施
- 食育(ランチルーム給食 年2回)の実施

「強い子」めざして

きまりをまもる子

- **み**・・・みじたくを整え・名ふだを付けよう
- **そ**・・・そうじをしっかりと、そと遊びたっぷりしよう
- **あ**・・・あいさつ・へんじをしよう
- **じ**・・・時間を守ろう

「考える子」めざして

学力向上に向けて

- 校内研究の充実…「聴くー考えるーつなぐ」学習活動
- パワーアップタイムの実施…木曜以外 5校時前10分間
- 学習形態の工夫…算数科3～6年生→習熟度別少人数指導
- 個別指導の充実…毎週木曜日 低学年5時間目、高学年6時間目
- 放課後寺子屋タイム…毎週木曜日 低学年6時間目、高学年放課後
- 長期休業中の補充教室10日間の実施…各学年対象児童
- 区主催あだち小学生夏休み学習教室5日間の実施…3～6年対象児童
- そだち指導…3・4年対象児童
- 家庭学習の習慣化…毎月1週間コツコツ学習（低学年30分間中学年45分高学年60分）

家庭との連携

- おはよう5点
 - 早おき・朝ごはん・トイレ・はみがき・あいさつ
- コツコツ学習
 - 1, 2年30分・3, 4年45分・5, 6年60分
- 保護者会・個人面談
 - 保護者会 年3回（4月・10月・2月）
 - 個人面談（7月）
 - 講演会への参加の呼びかけ
- コミュニケーションの教室「いぶき」
 - 児童の困り感に応じた個別指導、グループ指導を実施
 - 巡回指導教員、専門員、臨床心理士による指導。

地域との連携

●ワクワクウェーブ…再開に向け協議中

- ・開かれた学校づくり協議会主催
- ・大学生による授業
(地域の方、学校が補助)
- ・国語、算数の復習



学力向上に向けて

東加平小学校 学力向上委員会

毎日の積み重ねで力をつける

おはよう5点

生活習慣を整えることで考える脳が発達する。

- ・授業に集中できる
- ・友達と仲良くできる

- 早起き
- 朝ごはん
- 歯みがき
- トイレ
- あいさつ

確かな学力・生きぬく力

学校教育目標

明るい子 強い子 考える子

学ぶ意欲・スキルアップ

家庭学習の習慣化・定着

家庭で力をつける

～コツコツ学習～

学校で力をつける

- 日々の授業
- 個別指導
年間30回
- パワーアップタイム
基礎計算・漢字
- 寺子屋タイム
木曜日 15:10～15:40
- 放課後指導
木曜日以外の放課後

家庭学習の習慣化に向けて

学習時間→1,2年30分 3,4年45分
5,6年60分

- ◎「ながら」学習はしない。(テレビは消す)
- ◎よい姿勢でする
- ◎勉強するところをきれいに行う
- ◎自分で明日の学習用具をそろえる
(忘れ物はしない！)

学習例 こんなことをしてみよう

- ◎国語
・漢字練習・意味調べ・視写・日記
・音読・ことわざ、四字熟語調べ
- ◎算数
・計算練習・百問計算・ドリル学習
・テストで間違えた問題をやり直す
- ◎社会・理科・総合など
・勉強した事柄を本やパソコンなどで調べてまとめる

家族の支えと環境

- 図鑑、辞典、地図、本を身近に
- ◎ニュースや新聞を見る習慣を
- ◎温かな声かけ、励まし
- ◎小さな成功体験が大切→ほめる
- ◎できた喜びを味わわせる

★コツコツ学習・おはよう5点カード★

2年6組 名前 中村 大樹

4月	20日 (月)	22日 (火)	22日 (水)	23日 (木)	24日 (金)	5日間の 合計
はやおき	○	○	○	○	○	5こ
朝ごはん	○	○	○	○	○	5こ
ほみがき	○	○	○	○	○	5こ
トイレ		○	○		○	3こ
あいさつ	○	○	○	○	○	5こ
○の合計	4	5	5	4	5	23こ
学習内容	音読 読本 やいばら 読書	音読 読本 やいばら 読書	音読 読本 読書	音読 読本 読書	音読 読本 読書	
学習時間	50分	40分	40分	35分	45分	200分
保護者印	(印)	(印)	(印)	(印)	(印)	
担任印	(印)	(印)	(印)	(印)	(印)	

- はやおき 7時までに起きる50。
- 朝ごはん 朝ごはんを食べた50。
- ほみがき 朝食後に歯を磨いた50。
- トイレ 登校前に排便をした50。
- あいさつ 「おはようございます」
「いただきます」
「ごちそうさまでした」
「いってきます」
「さようなら」

二週間の振り返り

かん字 読本のよりのいさを
おぼえがなりました。おぼえが
なりました。

おぼえがなりました
おぼえがなりました。おぼえが
なりました。おぼえがなりました。

*学用品についてお願い

- ①筆箱・・・できるだけシンプルなもの
- ②鉛筆・・・2Bを4本程度、赤鉛筆・青鉛筆各1本
- ③油性ペン（名前書きペン）
- ④消しゴム・・・白・においなし
- ⑤定規...10～15cmのもの。
- ⑥下敷き・・・無地
- ⑦ノート類...学年で統一した升目行数の物

※すべてにおいて、キャラクターつきや、華美な物は不可。

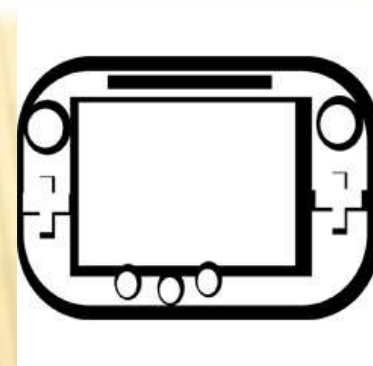
生活指導について

東加平小学校 生活指導部

メディア（ネット） 依存とは

メディア依存

- × 電子ゲーム依存
- × コンテンツ依存（画像・動画・音楽）
- × コミュニケーション依存（つながりから抜け出せない）
- × 機能・技術への執着
- × 不登校・ひきこもり



メディア依存 による弊害



生活への弊害

やるべきことがおろそかになる
成績が下がる



ほとんどの時間をメディアに
使う
授業中、作業中に居眠り

昼夜が逆転する
ジャンクフードとペットボトルの生活
学校へ行かない

体への影響

睡眠不足・目の疲れ・肩や腰などのこり

夜眠れない
食欲が低下
自律神経のバランスがくずれる

手足の震え
過労・衰弱



心への影響



集中できない
やる気がおきない

表情が乏しくなる
メディアの世界にいたい
もっと強い刺激がほしい
自分はダメな人間

どうしてもよくなる
幻聴・幻覚
自傷・自殺・他殺

家族や人との関わり

いっしょに過ごす時間が減る

最小限しか話さない
顔を合わせると文句を言うか
言われるか
人と会うのを避ける

直接人と関わらない
家族は邪魔者
メディアのつながりだけで十分



家庭での取組

家庭での取組ポイント

・ポイント① 「約束」

・ポイント② 「イエローカードと
チャンスゲーム」

・ポイント③ 「親の聞く力」

子供からメディアに関する 新たな要求が出てきたら・・・

おねがい！

子供の成長段階で、要求が
出てくるのは当たり前！

黙認、~~放任~~、完全拒否

自己コントロールできる
力を育てるチャンスに
しましょう

大丈夫かしら・・・



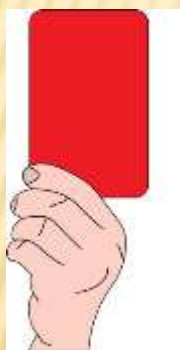
ポイント① 「約束」



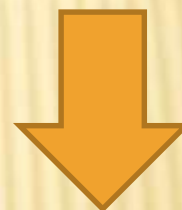
- 約束の必要性を子供が自覚すること
- 内容は子供と相談して決めること
 - ・・・守ろうとする意欲がわくように
- 子供が守れるように進化させていくこと

ポイント②「イエローカードとチャンスゲーム」

約束を守れなかったら・・・イエローカード



何枚か累積したら・・・



レッドカード

チャンスゲーム

自分の努力で
イエローカードが消せる

ポイント③「親の聞く力」

- 子供が話す時間が長くなるようにする
- 批判やアドバイスせず、ひたすら聞く
- 意見を求められたら「I(私)メッセージで」
「私は～思う」「私は～が心配」
- 結論をもたずに聞く



SNS東京ルール

- 1 一日の利用時間と終了時刻を決めて使おう。
- 2 自宅でスマホを使わない日をつくろう。
- 3 必ずフィルタリングを付けて利用しよう。
- 4 自分や他者の個人情報を載せないようにしよう。
- 5 送信前には、相手の気持ちを考えて読み返そう。

「SNS東京ルール」を踏まえて、
学校や家庭でルールを定める。

全校実施

SNS学校ルール

教員の指導のもと、児童・生徒同士が話し
合ってつくるルール

(例)

- 午後10時以降はSNSを利用しない。
- 定期考査前はSNSを利用しない。
- 大切なことは直接会って話す。
- グループの改変は全員の了解を得る。

SNS家庭ルール

保護者と子供が
話し合ってつくるルール

(例)

- SNSは1日1時間以上利用しない。
- 毎週水曜日はスマホの電源を切る。
- 食事中は使わない。 ●寝る時は使わない。
- ネットで知り合った人とは絶対に会わない。

東加平小のSNSルール案

①午後7時半以降は使わない

②1日1時間までとする

③フィルタリングを付ける

④親のしている前で使う

⑤個人情報には載せない



わが家のルール